



# 船内見学

## 活動のねらい

○避難経路や危険箇所、立入禁止場所などを知ることで、安全に過ごす態度を身につける。

【場所】「うみのこ」 船内1階～4階

【時間】1日目昼食後、昼食中

## 主な活動の流れ

【1階の見学】管理室、便所、食堂の施設・設備と立入禁止箇所を確かめる。

### 学習室兼食堂（昼食時に説明）

「うみのこ」の中で一番広い部屋。一度に182人まで食事をとることができる。いすは船がゆれても危険がないように固定式になっている。車いすのまま食事がとれるテーブルがある。グループや全体で学習する部屋としても利用可能。火災予防のため電熱器で調理している。

### エレベーター

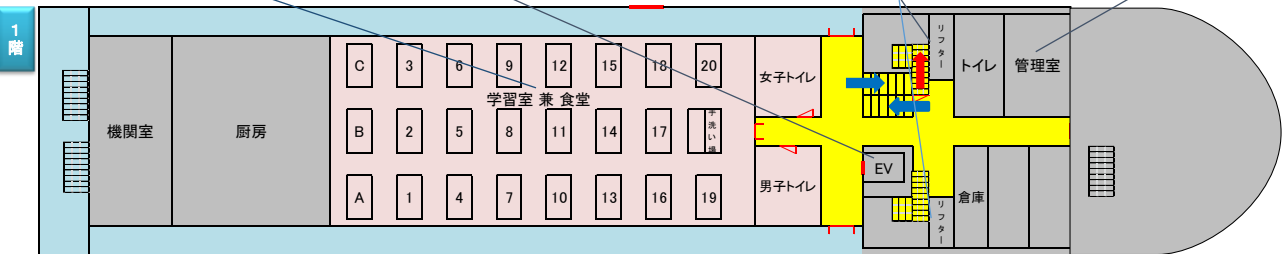
階段の昇り降りが難しい人が使う。使用する場合は必ず指導者が一緒であることを確認する。

### リフター室

車いすで乗下船するときに使う機械（リフター）がある。

### 管理室

FS 職員の部屋。船内の放送機器や防災無線機などが設置されている。



※船内見学では甲板には出ない。B1階は児童立入禁止。

【2階の見学】宿泊室での過ごし方、洗面所、シャワー室、便所、保健室、看護室リネン室、多目的トイレなどの施設・設備や避難経路を確かめる。

### 洗面所（女子：左舷側 男子：右舷側）

男女別に洗面台17個ずつ計34台  
食事前、外出後等の手洗い・うがいを励行する。  
節水について確認する。

### シャワー室（女子：左舷側 男子：右舷側）

男女各16個シャワーがある。水温は一定（約40℃）  
乾燥室 水にぬれたものを干してかわかすことができる。

### 活動室（宿泊室）

児童が主に過ごす部屋。3つの「あ」の約束を守り友達と協力し、落ちついて行動することを確認する。

### 保健室

気分が悪くなった児童が休む。怪我の応急処置を行う。  
AEDがある。



【3階の見学】実験室、多目的室の施設・設備と甲板での注意を確かめ高速艇や救命いかだの働きを知る。(※船内見学時、甲板の見学は行わない。)

**高速艇**

落水者救助用や、カッター活動での監視用として使うモーターボート。ウインチで湖上への揚げ降ろしをする。展望活動時に3階後部甲板から見る事が可能。

**実験室**

湖水採水ポンプや湖水浄化装置などがある。デジタル顕微鏡で観察したものを共有することができる。

**多目的室**

開・閉校式や「湖の子」のタペ、学習や交流活動などを行う。電子黒板や航海に関する計測機器の表示モニターがある。

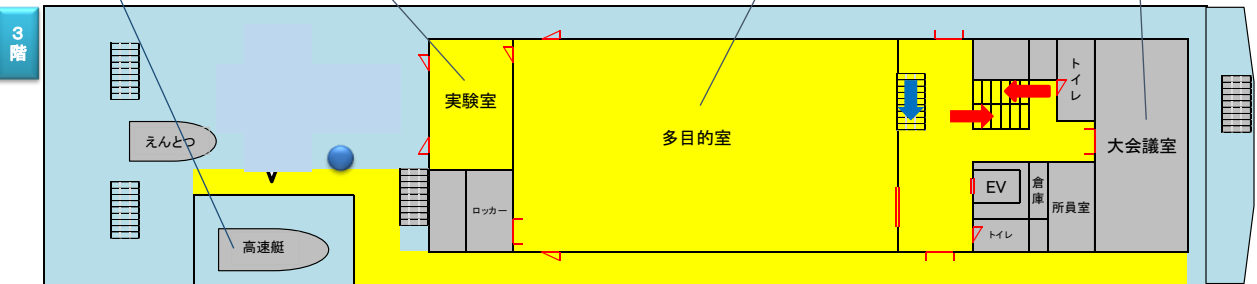
【航路プロッター】航路を示す。

【魚群探知機】水深や魚群を示す。

【レーダー】船の周りの障害物を示す。

**大会議室**

先生たちが打ち合わせや学習の準備をする部屋。学校の職員室にあたる。



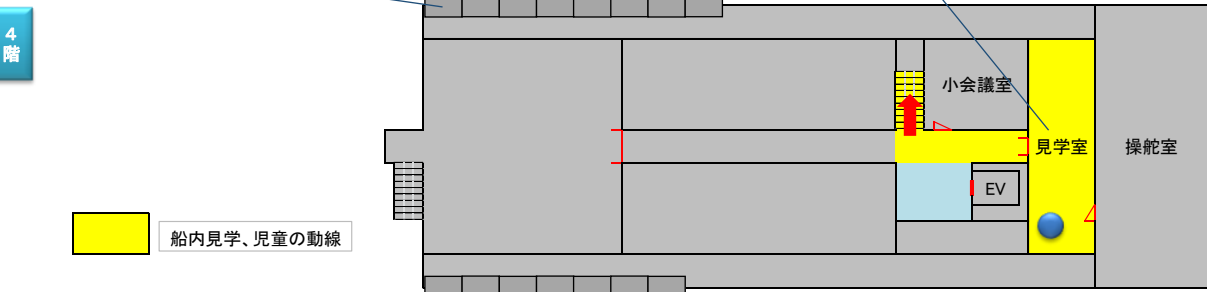
【4階の見学】見学室の展示物や操舵室の見学を通して、船についての知識や「うみのこ」の特徴を知る。

**救命いかだ**

25人乗り屋根付ゴムボートを収納したカプセルを左右合計15個設置。展望活動時に3階後部甲板から、または、寄港地活動中に湖岸から見る事ができる。

**見学室**

「うみのこ」を操船する様子を間近に見ることができる。レーダーなどの航海機器が見える。旧「うみのこ」の写真や新「うみのこ」ができるまでの展示物がある。安全な操船のためにも静かに見学する。



《指導上の留意点》

各階の設備の特徴を説明し、班別に順序よく見学する。

施設・設備だけでなく、「うみのこ」で働く人たちの仕事の様子にもふれる。

危険箇所や危険行為、立入禁止場所について具体的にその場で指導する。

不必要に非常ベルや熱感知器、エレベーターのスイッチなどに触れないように指導する。